

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2009-232853(P2009-232853A)

【公開日】平成21年10月15日(2009.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-041

【出願番号】特願2009-136863(P2009-136863)

【国際特許分類】

C 1 2 Q	1/04	(2006.01)
C 1 2 N	5/06	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 Q	1/48	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/04	Z N A
C 1 2 N	5/00	E
C 1 2 N	5/00	B
C 1 2 Q	1/48	
C 1 2 N	15/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月15日(2009.9.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

造血幹細胞(HSC)またはその子孫の増殖および/また分化を制御する方法であって、該方法は、HSCまたはその子孫中のヒアルロン酸(HA)の活性を調整することを含み、該HA活性の調整を、HAのアンタゴニストまたは阻害剤を用いて実行する、方法。

【請求項2】

アンタゴニストまたは阻害剤が、ヒアルロン酸結合蛋白質(HABP)またはヒアルロニダーゼ(HY)である、請求項1記載の方法。

【請求項3】

それを必要としている被験体の、造血幹細胞(HSC)またはその子孫の非制御的増殖からくるHSC関連状態を処置するための、HSCまたはその子孫内での、ヒアルロン酸(HA)の活性を制御する、HAのアンタゴニストまたは阻害剤である作用物質の有効量を含む医薬組成物。

【請求項4】

状態が、急性骨髓性白血病(AML)および慢性骨髓性白血病(CML)からなる群がら選択される、請求項3記載の医薬組成物。

【請求項5】

それを必要としている被験体の、造血幹細胞(HSC)またはその子孫の分化からくるHSC関連状態を処置するための、HSCまたはその子孫内での、ヒアルロン酸(HA)の活性を制御する、HAのアンタゴニストまたは阻害剤である作用物質の有効量を含む医薬組成物。

【請求項6】

作用物質が、ヒアルロン酸結合蛋白質（HABP）またはヒアルロニダーゼ（HY）である、請求項3～5のいずれか1項記載の医薬組成物。